

薬剤部からのお知らせ

2024 No.15



薬剤部 2024年4月9日発行

採用医薬品の後発品への切替について

2024年3月開催の薬事委員会において、院内採用医薬品4品目について後発品への切替が承認されました。つきましては、院内の在庫がなくなり次第、順次後発品へ切替えることと致します。

◎後発品への切替一覧

先発医薬品名	後発医薬品名	薬効分類	区分
【内用薬】			
エルカルチンFF内用液10%	レボカルニチンFF内用液10%「トーワ」	レボカルニチン製剤	内 外
ペプリコール錠50mg	ペプリジル塩酸塩錠50mg「TE」	頻脈性不整脈・狭心症治療剤	内 外
【注射薬】			
キュビシン静注用350mg	ダプトマイシン静注用350mg「サワイ」	環状リポペプチド系抗生物質製剤	内
ビダーザ注射用100mg	アザシチジン注射用100mg「オーハラ」	骨髄異形成症候群 急性骨髄性白血病治療剤	内
	アザシチジン注射用150mg「オーハラ」		

内：院内採用 外：院外採用

また、一部の緊急購入薬品についても後発品への切替を実施いたします。院内採用医薬品の切替と同様に院内の在庫がなくなり次第、順次後発品へ切替えます。

薬品検索時には、後発品の名称あるいは先発品の名称のいずれからでも検索出来るように致します。
例：レボカルニチンFF内用液10%「トーワ」⇒『エルカルチン』『レボカルニチン』どちらでも検索可
※後発品へ切替える医薬品については、薬品在庫の調整の関係で一時的に後発品と先発品の両者が混在して表示されることがあります。場合によっては薬剤部が修正する場合があります。

院外処方については、院内の後発品への切替と同時に後発品をオーダに追加致します。

なお、院外処方では従来の先発品も引き続き処方出来るようにしますが、後発品の使用促進のため、「一般名処方」へのチェックをつけたまま処方していただくようお願いいたします。（処方箋には一般名で記載され、調剤薬局で後発品の選択が可能になります。）

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。（文責：北川）